

一 般 競 争 入 札 公 告

物品の一般競争入札について、次のとおり公告する。

令和7年11月17日

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部長 佐々木 昭吉



1. 競争に付する事項

- 1) 件 名：施設運転管理用燃料売買単価契約（第4四半期）
- 2) 仕 様 等：仕様書のとおり

2. 入札方法

- 1) 入札当日参加者名簿に会社名、出席者名（代理可）を必ず記入すること。
- 2) 入札書は原則として封書にて提出すること。
- 3) 入札する額は、品名ごとに1Lあたりの単価とする。
- 4) 落札決定に当っては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額とする）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 5) 入札は当研究所の予定価格に達するまで3回を限度として行う。提出する書類は入札書とする。
- 6) 2回目の入札に付し落札者がいない場合において、1者を除いて他の入札者がすべて辞退した場合又は1者を除いて他に有効な入札を行った者がいない場合は、以後の入札は行わずに、その1者との随意契約により契約を締結する。
- 7) 3回目の入札に付し落札者がいない場合は、最低入札価格提示者と随意契約により契約を締結する。
- 8) 第1回目のみ入札書を郵送（書留扱いに限る）により提出することができる。この場合は令和7年12月23日（火）17時までに総務部総務課契約係に到着することを要し、封皮には「令和7年12月24日（水）執行 施設運転管理用燃料売買単価契約（第4四半期）入札書」と明記すること。（入札書及び見積書に記載する日付は開札日とすること。また、封筒には質問書の原本も同封すること。）

3. 入札に参加する者に必要な資格

- 1) 入札に参加を希望する者は、以下のいずれかの参加資格を有することを証明する書類を令和7年12月19日（金）17時までに提出すること。なお、当該参加資格を申請中の場合は、申請中であることを証明する書類を提出することとし、入札の日時までに参加資格を有することを証明する書類を提出すること。
 - (1) 当研究所の競争参加資格「物品の購入」の認定を受けた者。
 - (2) 国の競争参加資格「全省庁統一資格」において前号に相当する競争参加資格の認定を受けた者。
 - (3) 自治体の行政機関において前号に相当する競争参加資格の認定を受けた者。
- 2) 入札に参加を希望する者は、本入札の公告日から開札の時までの間に、国又は自治体の行政機関において指名停止の措置を受けていないこと。

4. 交付期間

交付の日から令和7年12月17日（水）17時まで

5. 入札・開札の日時及び場所

令和7年12月24日（水）13時30分

公益財団法人環境科学技術研究所 本館 1F セミナー室

上記日時に遅れたときは、入札に参加することができない。

6. 契約条項及び仕様書を示す場所

〒039-3212

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字家ノ前1番7

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部総務課契約係 金澤 佳織

（売買単価契約条項及び仕様書等を配付します）

7. その他

別紙のとおり

補 足 説 明 事 項

- 1) 契約書作成の要否
不要
- 2) 入札の無効
 - (1) 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - (2) その他入札条件に違反した入札
- 3) 契約手続きについて使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨
- 4) 入札者に求められた義務
入札者が作成した書類等は当研究所において審査し、採用し得ると判断した場合の入札書のみを入札の対象とする。また、提出した資料について説明を求められた時は、これに応じなければならない。
- 5) 落札者の決定方法
本仕様書を満足できると判断した場合の入札書のうち、予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじ引きによる抽選により落札者を決定する。
入札は、契約の申込として取り扱う。
- 6) 入札保証金及び契約保証金
免除する
- 7) 支払条件
検査払い
- 8) 必要書類
入札には以下の書類を持参すること。
 - (1) 入札書：3枚
 - (2) 見積書用紙：複数枚 公益財団法人環境科学技術研究所 佐々木 昭吉 宛
(随意契約時に単価を記入のうえ提出すること。)
 - (3) 規格・品質が分かる資料
 - (4) 質問書：原本
 - (5) 委任状、その他これに準ずる書類：代理人(随意契約に関する権限も有すること)
をもって入札する場合に提出すること。
- 9) 現場説明
無し
- 10) 質問書
 - (1) 提出期限：令和7年12月19日(金)：12時まで
入札に参加を希望する者は、質問の有無に関わらず、電子メールにて質問書を提出すること。
 - (2) 回 答：令和7年12月22日(月)13時～17時
 - (3)
質問があった場合、上述の時間内に電子メールにて回答する。なお、回答は、入札に参加を希望する者全てに一斉送信する。
 - (4) 質問書の提出先
総務部総務課契約係 金澤 佳織
E-Mail ies_keiyaku@ies.or.jp
T E L 0175-71-1261(直通)
- 11) その他
 - (1) 入札申込者心得書のとおり。
 - (2) 契約名称、契約締結日、契約相手の商号又は名称・住所、契約金額を当研究所ホームページに掲載する場合がある。

入 札 書

件 名：施設運転管理用燃料売買単価契約（第4四半期）

A重油（大口）	円（税抜き）
A重油（小口）	円（税抜き）
灯 油（小口）	円（税抜き）

上記金額により契約条項を承認のうえ入札いたします。

令和 年 月 日

公益財団法人環境科学技術研究所

総務部長 佐々木 昭吉 殿

住 所

会社名

代表者

代理人

印

印

令和 年 月 日

質 問 書

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 佐々木 昭吉 殿

住 所
会社名
代表者

印

入札件名：施設運転管理用燃料売買単価契約（第4四半期）

【質問事項】

.

令和 年 月 日

委 任 状

公益財団法人環境科学技術研究所
総務部長 佐々木 昭吉 殿

住 所
会社名
代表者

印

私は、下記の者を代理人と定め、次の権限を委任いたします。

受 任 者	住所
	所属
	氏名

委任事項 以下の入札並びに見積に関する一切の事項
・施設運転管理用燃料売買単価契約（第4四半期）

受任者使用印鑑



令和 7 年度

施設運転管理用燃料売買単価契約（第 4 四半期）

仕様書

公益財団法人 環境科学技術研究所

1. 目的・概要

本仕様書は、公益財団法人 環境科学技術研究所（以下「当研究所」という。）の令和7年度 施設運転管理用燃料売買単価契約（第4四半期）に関するものである。

本燃料は、当研究所の研究施設の空調用に使用する燃料であり、各施設の空調管理に影響が生じないように指定する燃料貯蔵タンクに納入するものである。

2. 品名

- (1) A 重油（大口）
- (2) A 重油（小口）
- (3) 灯油（小口）

3. 仕様

- (1) A 重油（大口）及びA 重油（小口）

JIS K2205 1種2号の規定に適合していること。ただし、1種1号についても可とする。その他、A 重油（小口）の硫黄分については1.0%以下とする。

- (2) 灯油（小口）

JIS K2203 1号の規定に適合しているものとする。

4. 納入場所及び使用予定量

- (1) 納入場所

各施設の燃料貯蔵タンク詳細については、別紙を参照すること。

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字家ノ前1番7 本所

青森県上北郡六ヶ所村大字鷹架字登茶沢2番121 先端分子生物科学研究センター

- (2) 使用予定量

使用予定量については、別紙を参照すること。ただし、数量はあくまで発注予定数量であり、発注数量に増減が生じた場合でも意義を申し立てないこと。

5. 納入方法

本仕様書に基づく売買単価契約（基本契約）を締結し、当研究所の発注指示書等による発注に基づき納入すること。

6. 実施期間

令和8年1月5日 ～ 令和8年3月31日

7. 検収

当研究所の担当者によって、発注依頼書等による納入が確実に実施されたことの確認及びその納入書（納品書）の押印をもって検収とする。

8. その他

- (1) 発注は、毎回原則として納入希望日の2日前までに依頼する。
- (2) 燃料納入場所の変更・追加及び本仕様書に定めのない事項については、当研究所と協議の上、実施すること。
- (3) 性状表等当研究所が必要とする書類は随時提出すること。
- (4) 石油市場において著しく価格の変動が生じた場合は、当研究所と協議の上、契約単価を変更することができる。

以上

納入場所及び使用予定量

			品名及び燃料貯蔵タンク名（単位：ℓ）			
			(1) A重油（大口）			(2) A重油（小口）
			全天候型人工気象実験施設	低線量生物影響実験棟	先端分子生物科学研究センター	本館
			屋外タンク	屋外タンク	屋外タンク	地下タンク
予 定 量	第4期	1月	8,000	14,000	54,000	4,000
		2月	16,000	14,000	56,000	4,000
		3月	10,000	14,000	42,000	2,000
予定数量小計			34,000	42,000	152,000	10,000
品名毎小計			228,000			10,000
タンク容量			14,000ℓ	25,000ℓ	30,000ℓ	3,000ℓ
タンク数量			1基	1基	1基	1基

			品名及び燃料貯蔵タンク名(単位:ℓ)	
			(3) 灯油 (小口)	
			全天候型人工気象実験施設ガラス温室	低線量生物影響実験棟
			ホームタンク	ホームタンク
予 定 量	第4期	1月		
		2月		
		3月	300	200
予定数量小計			300	200
品名毎小計			500	
タンク容量			436ℓ	198ℓ
タンク数量			1基	1基